

木の工好きさん♡

MOKKOU

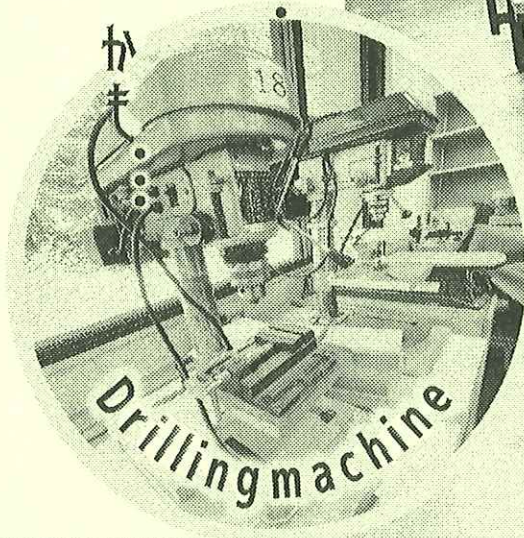


新しい世界が...

広がる

かま

交流館の工芸室を利用して、木工工作をしてみませんか？
まずは、豊南交流館の工芸室をのぞいてみよう!!!



KI NO ZIKAN

日時：令和7年1月29日(水) 10時~正午

対象：18歳以上の方 参加費：無料 持ち物：飲みもの 定員：10名程度

内容：
・交流館の工芸室を活用して、木工工作を楽しみましょう！
・木工好きの方、初心者の方ももちろんOK！ぜひ一度お越しください。

【申込み】令和7年1月9日(木) 9時半~窓口またはTEL(窓口優先)

【問合せ・申込み先】 豊田市豊南交流館

令和7年

2/15 土

13時～16時

開場 12時半～

地域の和と輪をつなごう

ほうなん 音楽祭

会場：豊南交流館 多目的ホール

対象：どなたでも

定員：100名

♪ 申込み不要・参加費 無料

♪ 駐車場はトヨタ自動車 平山駐車場をご利用ください。

♪ 出演グループ ♪ (順不同)

キラリ☆
ギターメイツ
(自主グループ)

クラシックギター演奏

ハミングクラブ
(自主グループ)

合唱

魔法 de ときめき
魂手箱
(自主グループ)

歌謡曲・ダンス

あじさい
(自主グループ)

カラオケ

リトミック
うさぎ組
(自主グループ)

リトミック・童謡

フラ・マハロ
豊南エルア
(自主グループ)

フラダンス

アンジュパッセ
(自主グループ)

歌(シャンソン)

豊南カラオケ
愛好会
(自主グループ)

カラオケ

ききょう
(自主グループ)

カラオケ

豊寿会
詩吟サークル
(一般グループ)

詩吟・剣詩舞

豊南交流館の自主グループと一般グループによる音楽祭

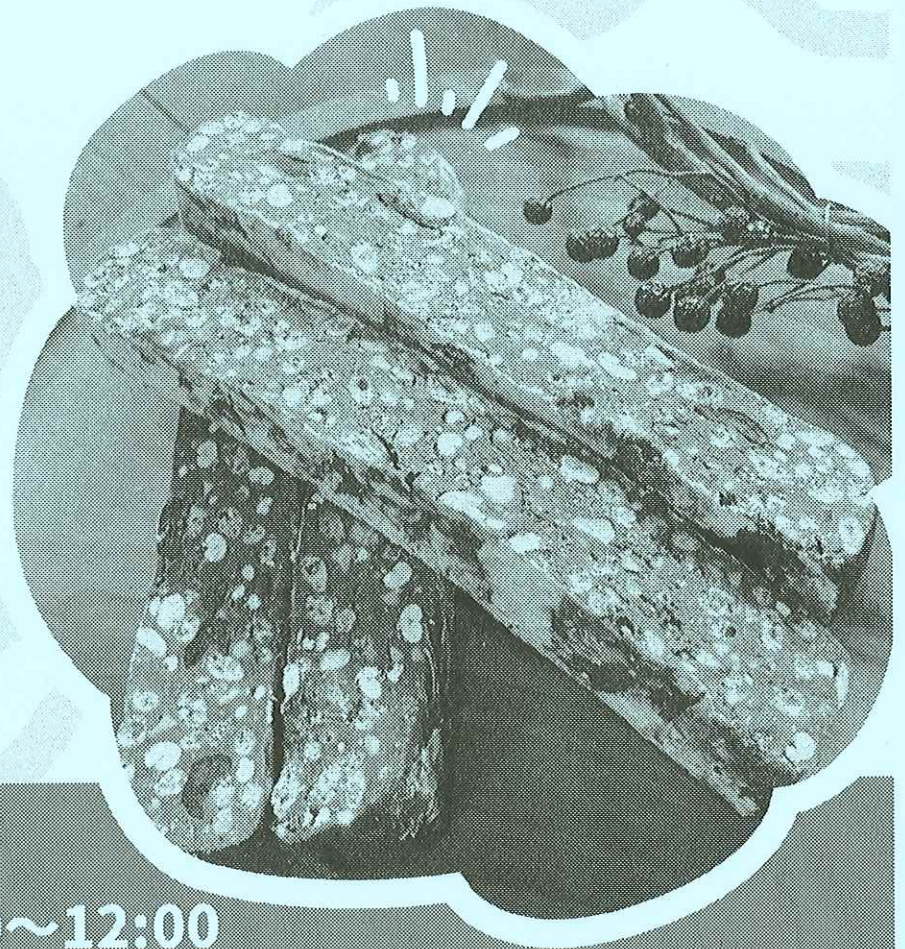
参加者の皆さんと一緒に口ずさんだり、手拍子したりと参加型の音楽祭です。ぜひ一緒に楽しみましょう！

砂糖不使用

親子で
クッキング!

プロテインバー作り

回覧



2025

2.16 (日) 10:00~12:00

豊南交流館 2階 調理実習室

講師 / 岩淵知英氏・加門侑扶氏 (おかす屋つむぐ)

対象：小学生とその保護者

定員：10組

参加費：1060円 (材料費360円含む)

※申込後、2月12日(水)までに窓口にてお支払いください。

※材料準備の都合上、2月13日(木)以降のキャンセルは材料費を返金できません。

持ち物：エプロン、マスク、三角巾、ふきん、タオル

申込み：1月26日(日) 10:00~ 窓口または電話0565-27-2866 (窓口優先)



回覧



親子で

おこしもの

づくり

「おこしもの」とは

西三河地域で、桃の節句のお雛様に
供えられる郷土菓子です。米の粉を
こね、木型に押しして作り色を付け蒸
します。

令和7年2月24日(月・祝)

10:00~12:00

場 所：豊南交流館 2階 調理実習室

対 象：小学生以下とその保護者

定 員：10組

材料費：300円/1組

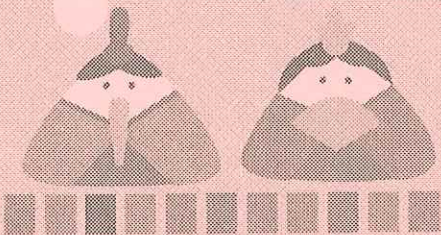
※申込後、2月16日(日)までに窓口にてお支払いください。

※材料準備の都合上、2月16日(日)以降のキャンセルは、
返金できません。

持ち物：エプロン、マスク、三角巾、ふきん、タオル、飲み物

申込み：2月2日(日) 10:00~ 窓口または電話(窓口優先)

電話 0565-27-2866



豊田市豊南交流館

〒471-0822 豊田市水源町1-11

☎0565-27-2866 ph-houan@city.toyota.aichi.jp



豊南交流館HP

指定管理者



Bunsin

公益財団法人

豊田市文化振興財団

令和6年度第9号

12月

ほら
読んで
だよ
あ
い
い

回覧



開催
されました

豊田市社協法人化
50周年記念
1年前プレ事業

豊田市社会福祉協議会
50th

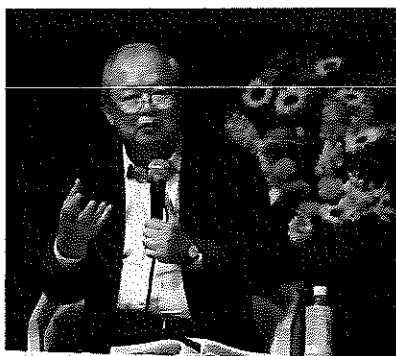
輝ける人づくり 応援セミナー

2025年法人化50周年

豊田市社会福祉協議会は令和7年10月に50周年を迎えます。それを記念して令和6年10月5日に1年前プレ事業を開催しました。第1部ではNPO法人共存の森ネットワーク代表の渋沢寿一氏に講演していただき、第2部では座談会形式で各世代の代表者と「地域づくりに向けての想い」を語っていただきました。

参加者の声

- ・人生は「生き方づくり」という言葉に共感した！
- ・軽やかなお話しぶりで想像以上に楽しいお話だった！



共存の森ネットワーク
理事長
渋沢寿一

第2部の座談会では時折メモをとりながら、熱く語る渋沢寿一氏でした。



七尾市応援物産展

能登半島地震復興支援活動



能登半島地震復興支援活動として七尾市応援物産展を開催。各ブースは完売の連続でした。

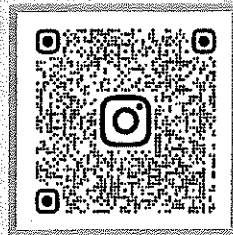
Instagram

ボランティアセンター 始めました！

“社協へ登録しているボランティアさんを広く紹介したい！”
“ボランティア活動を若い世代にも知ってほしい！”を実現するために、ボランティアセンターの若手職員が企画しました。

検索用ID **toyotashakyo_..vc**

←かわいい顔が隠れてるよ〜



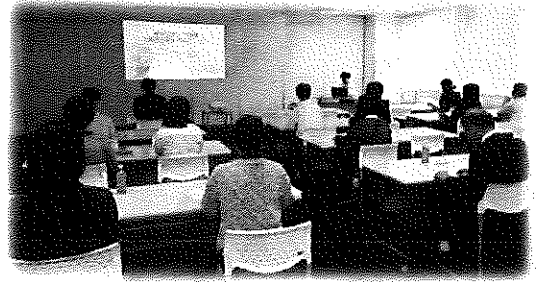
はじめの一歩を
踏み出した！

ボランティア講座受講生が
頑張っています！

「ボランティアに関心がある」「新しいことを始めてみたい」「ボランティアをやりたい」という方向に向けた「ボランティア講座」が開催されました。



10月に行われた第1回（右写真）では、実際に活動するボランティア活動者の話を直接聞くプログラムもあり、ボランティアさん方の明るい声掛けに戸惑いのある受講生の気持ちが徐々にほぐれ、興味は一層増したようでした。左写真はコーディネート後実際に活動する受講者です。



この講座にご協力いただいた
ボランティアグループ（順不同）
清水団地お助け隊・東山町自治区
お助け隊・豊田 地域猫の会・
じっくり傾聴チーム・銀河の会・
東山ぐうぐう食堂・
ふれあいサロン「わっしょい竜神」
ありがとうございました

「ボランティア講座」では、ボランティア未経験者のために様々な視点で活動を見つめていただき、実際に体験し、活動の輪に入ってボランティアの仲間づくりも経験します。誰かの笑顔のために頑張る受講生を応援してくださいね。

ボランティアセンターの事例

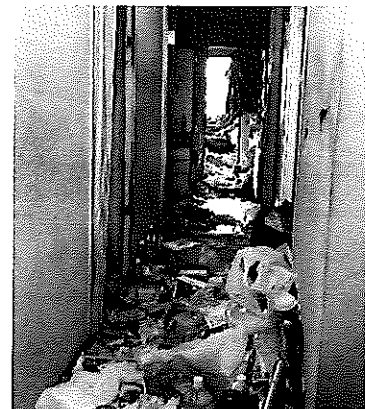
作業で気付く地域への思い

今回は「ボランティア講座」受講生のその後の関わりを紹介します。

【Aさんとの出会い】 昨年、ボランティアセンターへ「ごみでいっぱいになった家屋へごみの分別ととりまとめ作業に協力してくれるボランティアさんを探している」と依頼がありました。作業日程調整に難航しボランティアさんがなかなか見つからない中、同じ時期に開催された「ボランティア講座」の受講生 A さんを誘ってみました。もともと掃除をすることが好きだった A さんは、思い切って、このごみ清掃ボランティア活動に参加することに決め一歩を踏み出したのです。

【Aさんと再会】 今夏、再びごみ片付けのボランティア依頼があり、Aさんの了解のもと現地で再会。手慣れた様子で黙々と作業を始めましたが、今回は想像以上のごみの量に時間内で片付きませんでした。

【その後】 活動後、Aさんがつぶやきました。「ごみがこんなにたまる前に、本人にとっても地域にとっても、何か手伝うことやすることがあったと思う…自分も何か役に立つことはあるかな…」と。あらためて「自分たちが住む地域」について考えさせられる場面でした。



写真はイメージです。

登録ボランティアグループ紹介!

笑顔をつなぐコミュニティ

Hulatole (フラトレ®)

今回は保見交流館で活動中の芸能ボランティア登録グループ「フラトレ®」さんを訪ねました。代表の磯谷さんの分かりやすく優しい言葉かけに、参加者もゆったりとゆっくりと身体を動かしていました。



貸出し用のパウスカートとアロハシャツは、使わない古い着物をほどいて作っています!これを着用して練習したら気分も最高ですね!

グループの取り組み内容は?

フラダンスの技術を取り入れて、皆さんの健康に役立ちたいという思いから考案したオリジナルの介護予防メソッドの「フラトレ®」に取り組んでいます!ただ、その前にストレッチ!脳トレを用いたストレッチで、頭も体も柔らかくします!「フラトレ®」によって、期待できる効果としては、筋力、肺活量アップ、脳の活性化、仲間や社会とのつながり等が挙げられます!また、パウスカートやアロハシャツを無料で貸し出しているため、ハワイ気分を味わいましょう!

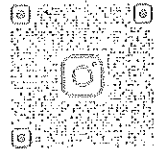


代表からのメッセージ!

- ・豊田市全域で幅広く活動しています!さらに下山地域の高齢者や学生など、移動手段が少ない方々に向けて地域サロンを開催しています!
- ・イベント等への依頼募集中です!下記のメールアドレスかボランティアセンターを通じてご連絡ください!

活動情報はこちら!

大人だけの集まりと親子の集まりがあります。詳細は右の二次元コード、または下記のメールアドレスまでお気軽に♪



CIRILATOLE

hulatole.sep2016@gmail.com

?!???!クイズコーナー!???!?!

問題

豊田市社協ボランティアセンターのSNS発信が始まりました。その方法は以下のどれでしょう?

- ① Facebook
- ② X (旧 Twitter)
- ③ Instagram

クイズ正解者の中から抽選で3名の方に500円分図書カードをプレゼントします。応募方法はハガキに下記内容を記入し、投函する方法と応募フォームから入力する方法があります。

応募
フォーム



奇数号

☎ 471-0877

錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター

「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢の年代
- ⑥ぼらんていあだよりの入手方法
- ⑦今号のご感想

1月31日(金) 締切(当日消印有効)

※当選は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

?! 6年度第7号の答え
② 2階 !?!

毎月開催

どなたでも！予約なしで参加いただけます。

豊田市福祉センター

3階交流コーナーでボランティア活動！

使用済み切手&

ベルマーク整理作業

- ★ 1月9日（木）
- ★ 2月6日（木）

（使用済み切手の周りを切る作業、ベルマークを切り取り仕分ける作業）

毎月第1木曜日あるいは金曜日
午前10時～正午

ぼらんていあだより発送作業

- ★ 1月29日（水）
- ★ 2月25日（火）

（たよりを折って封筒に入れる作業）

毎月中旬～下旬（曜日不定）
午前10時～正午

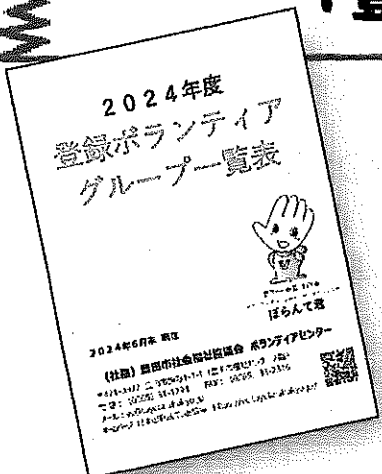
ベルマーク取扱企業は減少しています。お早目に回収窓口へ♪

ベルマークをコツコツためています…どこに持っていったら？

ベルマークを集めようは聞くけど…受け取ってくれるのはどこ？

社協のベルマーク回収窓口は、豊田市福祉センターフロア・上郷出張所・高岡出張所・高橋松平出張所をはじめ社協支所も受け取ります。お気軽にお声掛けください。

リニューアル！「登録ボランティアグループ一覧表」



冊子の内容はこちらです！

- 社協に登録し掲載希望のあったグループが勢揃い！
- 活動分野ごとで見やすい！
- ボランティア活動したいときに探しやすい！
- 市内のボランティア活動がよく分かる！

冊子は社協ボランティアセンター、社協支所出張所、交流館などに設置してあります。



スマホ等でこの冊子をはじめいろいろな冊子が閲覧できます！

◆ ぼらんていあだよりに関するお問い合わせ ◆

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター
（豊田市福祉センター2階）

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1

※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)33-2346

メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <https://vc.toyota-shakyo.jp>

ぼらんていあだより 令和6年12月1日発行

今年も健康第一、安全第一でボランティアを楽しもう！



ボランティアのイメージキャラクター
ぼらんて君

「ぼらんていあだより」発行は共同募金配分金が使われています。

発行日 令和6年11月
発行者 豊田市青少年健全育成推進協議会
豊田市西町3丁目60番地
豊田市こども・若者政策課内
Tel. (0565)34-6630

青推協だより

少年の主張愛知県大会

令和6年度少年の主張 愛知県大会が8月23日(金)に新城地域文化広場で開催され、豊田市からは小原中学校3年 横目 芽里奈さんが選ばれ、出場しました。1番目の発表でしたが、緊張することなく堂々としていて、豊田市の代表としてとても立派な発表をされました。

【これまでの経緯】

- ◆6月 8日(土) 豊田市民文化会館小ホールにて豊田市中学生の主張発表大会を開催
優秀賞5名を推薦
- ◆7月 2日(火) 西三河地区作文審査会にて愛知県大会代表を決定
- ◆8月23日(金) 新城地域文化広場にて少年の主張 愛知県大会 開催
(発表者14名のうち豊田市から1名出場)
☆小原中学校 横目 芽里奈さん 『幸せを届けるために』 奨励賞
※賞の内訳：最優秀賞(1名)、優秀賞(4名)、共感賞(1名)、奨励賞(全員)

スマホ利用の啓発チラシをリニューアルしました!

2015年2月より、青推協と市P連の共催で「豊田のルール4か条」としてスマホ利用の啓発チラシを発行してまいりましたが、このたびスマホの利用方法も変わってきており、現状に即した啓発をしていくため、リニューアルいたしました。



← 表面

裏面



裏面には主に下記のようなことが書かれています。詳しくは下記QRコードをご参照ください。

ダメ!! 危険なスマホ利用 ~家庭でのルール作りのススメ~ 各家庭でのスマホルールの作り方 「簡単3ステップ」

- ① 家族で話し合いながらルールを決めよう
- ② ルールに沿ったツールを活用しよう
- ③ 年齢や利用状況を見て定期的にルールを見直そう



← 詳しくはこちらを!

3 年齢や利用状況を見て定期的にルールを見直そう
インターネットをより多く使う環境に変化しているため、新たな手続の必要やトラブル等に巻き込まれないよう定期的にルールの見直しが必要です。

【問合せ先】 豊田市こども・若者政策課
【電話番号】 0565-34-6630 【メールアドレス】 kowakashi@city.toyota.aic.jp



各地区の青少年育成事業活動紹介

青推協では、各地区における青少年の育成事業を行っています。「話してつなごう 家族のわ」をスローガンに、青少年の健やかな成長とそれを支える地域社会づくりを促進します。

抜粋した3地区での取り組みの様子をご紹介します。

☆「児童センターで学ぼう」「あさひまつり 2024」 旭地区



8月4日長久手市にある愛知県児童総合センターで、親子参加による、視察研修を実施しました。子どもたちは施設内のプログラムに沿って大いに遊んでもらい、「とても楽しかった」と感想をもらいました。部会員は施設見学を通して、イベント発案や企画ヒントがたくさん得られ、今後の地域活動に大いに役立てられそうとのことで、とても有意義な研修になったと好評でした。

11月3日には旭交流館周辺で「あさひまつり 2024」が開催されます。モルック体験、水消火器体験やスタンプラリーなどいろいろなイベントが企画されている中、青少年部会は、昨年に続きWRC啓発の一環として、ミニ4駆のレーシングコースを作り、親子で楽しんでもらう予定です。(写真(下)は昨年の様子です。)

☆「社会を明るくする運動」「野外課題活動」 保見地区

6月15日保見交流館多目的ホールにて“社会を明るくする運動”を行いました。

小中高生6名による地域を明るくしてくれる力強い意見発表と共にアトラクションの部ではWE LOVEとよたのサポーターとしても大活躍している豊田大谷高校ダンス部による演技を披露していただき、大盛況で無事終わることができました。

8月9日には野外課題活動として、小学生を対象に愛知工業大学の学生によるロボットミュージアムを開催していただきました。教授より人間とロボットとの関わりをはじめ、学生たちが手掛けて作成したロボットに子どもたちも興味津々でした。特に水中を優雅に泳ぐマンタロボットには実物の動きと同じで、感動と共に時間を忘れるほど楽しむことができました。

保見地区の子どもたちの健やかな成長とそれを支える地域づくりに今後も推進していきます。



☆「小中学生の意見発表」「新春凧あげ大会」 前林地区



7月6日(土)に「小中学生の意見発表」を開催。堤小学校2名、駒場小学校2名、前林中学校6名の代表者が、家族、学校、地域の方との関わりなど身近な出来事を通して考えた意見を発表。新鮮な切り口の意見や提言に気持ちを新たにしました。

また、来たる1月26日(日)には「第29回新春凧あげ大会」を開催予定です。コロナ禍で2年間中断した際は存続か廃止かの議論も飛び交いましたが、昨年度は参加者50名、同行者110名の規模まで回復。手作りの凧を手前に前林中学校グラウンド内を走り回る親子の姿や、多世代の皆さんが楽しそうに談笑している姿は、いつ見ても嬉しいものです。大会の最後には40枚の凧を横に繋げたアーチカイトをこどもたちの力を借りて空高く上げます。是非ご来場ください。(写真(下)は昨年の様子です。)

